

新潟県立がんセンター新潟病院 地域医療連携だより

NEWSLETTER



2021 年夏号

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い

当院では、院内感染を防止するために、以下の対策を行っております。

来院される皆様（患者さん、ご家族、関係機関の方）のご理解とご協力をお願いいたします。

- 入院患者さんとの面会は原則お断りさせていただきます。
- 2週間以内に新潟県外から来られた方、県外滞在歴のある方との接触はご遠慮ください。
- 2週間以内に発熱（37.5℃以上）及び風邪の症状がある方は来院前に外来にお電話をください。
- 発熱・呼吸器症状などの有無を確認させていただきます。
- 必ずマスクを着用してください。



— Contents —

- ◆ISO 認定を取得しました
- ◆診療科のご紹介 <<病理診断科>> <<精神科>>
- ◆看護部からのお知らせ
 - ・在宅医療研修会
 - ・同行訪問
 - ・出前講座
- ◆着任医師紹介
- ◆令和3年8月外来診療予定表



当院検査部が ISO 15189 の認定を取得しました

臨床検査技師長 芳賀博子

日常生活で食べ物など何か商品を買う際には、品質が保証された安全で信頼できるものを選びます。臨床検査も同様に正確性が保証された検査結果の提供が求められています。臨床検査室に特化した国際規格である ISO 15189 の

取得は、“品質が保証された正確性が高い検査を行う能力を有する検査室である”と認められたということです。もちろん取得前から正確な結果を報告していましたが、第三者機関による客観的な評価を得たことにより信頼度が上がったと思います。

ISO 15189 に取り組む中で、当検査室で一番大きく変わったことは、品質マネジメントシステム（QMS）を確立し業務改善を継続するしくみを作ったことです。目標を立てて（Plan）、業務を行い（Do）、効果を確認、未達成は原因分析し（Check）、対策と是正処置をします（Action）。昨年は QMS 活動のひとつとして、採血待ち時間を短縮するという目標を立て取り組みました。稼働状況を分析し繁忙時間の把握と応援体制を強化することで目標を達成することができました。



**臨床検査室
認定証** 認定番号 RML02440

機関名称：新潟県病院局
新潟県立がんセンター新潟病院研究部

所在地：新潟県新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに臨床検査室として認定します。

適用基準：ISO 15189：2012（英和対訳版）
認定範囲：附属書による。
事業所：附属書による。
有効期限：2025年1月31日

初回認定日 2021年1月22日

公益財団法人
日本適合性認定協会
理事長
飯塚悦功
飯塚悦功

管理番号：RML02440-20210122

当検査室の目標を記した“品質方針”をご紹介します。（抜粋）

「・・・精度の高い臨床検査の実践による迅速検査体制の実現、安心で安全な臨床検査の実践による患者サービスの向上を掲げ、必要とされる検査室・頼られる検査室の実現に向けて努力を続けていく。」
遺伝子検査、病理検査、生理機能検査、輸血検査、細菌検査、血液・尿検査すべて安心してお任せください。私たちは自信を持って正確な検査結果を提供し、患者さんのために貢献します。

診療科のご紹介

～病理診断科～

【当科の特徴】

1. 専門性に特化した病理診断
2. ISO 15189 認定の病理検査室
3. 遺伝子検索による診断確定
4. 精確な病理診断の追求

医師	卒業年	主な資格
川崎 隆	1990 年	病理専門医・指導医 分子病理 専門医 細胞診専門医・指導医
渡邊 玄	2001 年	病理専門医・指導医 細胞診専門医
西田浩彰	2009 年	病理専門医 細胞診専門医
三尾圭司	2011 年	病理専門医

当院は病理診断科を標榜していますが、実際に外来診療は行っておらず、私たち病理医は日頃病院 2 階臨床検査部奥の病理部で仕事をしています。2018 年から所属を病理診断科にしましたが、病理部の方が聞きなれているという方も多いと思います。当科は、4 月から常勤 4 人、非常勤 4 人の体制で診断業務に当たっています。三尾先生は乳腺、西田先生は肺、渡邊先生は消化器、川崎は泌尿器・その他の各臓器を担当しています。新発田病院に異動となった本間慶一先生(専門：乳腺)をはじめ、根本啓一先生(専門：血液・リンパ腫)、本山悌一先生(専門：婦人科病理)、佐藤 航先生(新潟大学臨床病理学分野)に応援に来ていただいています。



さて、当院検査部(病理部も含めて)は、2021 年 1 月 27 日に ISO 15189 の認定を取得しました。これにより検査の信頼性が担保され、がん遺伝子パネル検査や治験などを行う際に有利となります。ISO は臨床検査の運営に関する国際規格で、検査の質を向上させ、より良いサービスを提供することが目的です。認定の継続には業務の改善が

必要で、内部監査を実施し必要な是正を講じて行きます。上の写真は、ISO 取得を記念して撮影した研究部スタッフと佐藤信昭院長です。前から 2 列目左 2 人目から三尾、本間、佐藤院長、川崎、渡邊、西田(敬称略)です。川崎が手にしているのは ISO の認定書(写真右上)です。

近年病理診断は、腫瘍発生に関わる遺伝子の検索(シーケンスや FISH)が診断確定に不可欠となっています。最新の診断技術を取り入れながらより精度の高い病理診断ができるよう、これからも一同心がけて行きます。

文責：川崎 隆

診療科のご紹介

～精神科～

医師	卒業年	主な資格
小林 真理	1997年	精神保健指定医 日本精神神経学会精神科専門医・指導医 認知症臨床専門医

【当科の特徴】

がんは心身両面に大きなストレスをもたらします。がんを疑われたとき、病院を受診し、検査・診断の時期を経てがんの診断を告知されたとき、治療をするとき、また再発や転移など病状が新たな局面を迎えるときなど、がんの臨床経過中にはストレスを体験する場面がさまざまあるため、多くの方がここに負担を感じ気持ちが不安定になることは、むしろ自然なことと言えます。代表的なものが「不安」と「落ち込み」ですが、通常は数日から2週間程度で徐々に



回復し、少しずつ日常を取り戻す中で、現実の問題と向き合い困難を乗り越えて適応しようとする力が働き出します。しかし、それ以上たつてもつらさが回復せず日常生活への支障が続くようであれば、「適応障害」や「うつ病」が考えられ、専門的な治療を必要とする場合があります。ストレスによるこころの反応は、生活の質を低下させるだけでなく、がんの治療への取り組みにも影響を与えたり、ご家族のストレスを高めたりすることもあります。当科では、当院に通院・入院中の方の気持ちのつらさに対して診療しています。ご本人らしさを失わず、できるだけ普段通りの生活を維持しながら治療に向き合えるようサポートいたします。診療日は火・木・金曜日です。緩和ケアチームの一員としても関わっています。

どうぞよろしくお願いいたします。

文責：小林 真理

シリーズでお伝えしていましたが、今号で最後となります。



看護部からのお知らせ

がんセンター病院では、多くの専門看護師および認定看護師が活躍しています。是非、この専門性の高い看護師を地域の皆様に活用していただくために下記のお知らせをいたします。



■在宅医療研修会

地域連携だより春号でもご報告させていただきましたが、昨年度、患者サポートセンターでは地域の訪問看護師様向けに在宅医療研修会を開催しました。今年度は対象者を包括支援センターや居宅介護支援事業所にお勤めの地域の皆様まで拡げ、受講していただけるようにいたしました。全部で5回の在宅医療研修会の開催を予定しています。オンライン配信で行いますので、事業所にいながら受講をして頂けます。令和3年度の研修項目は、【感染管理、リンパ浮腫ケア、がん看護（看護倫理）、がん性疼痛看護、緩和ケア】の5つの領域です。皆様のご参加をお待ちしています。

■専門・認定看護師出前講座

がん看護について、日頃のケアやアセスメントで困っていることはありませんか？

当院では、専門看護師、認定看護師が専門性を発揮しケアに当たっています。その知識を地域の皆様にも活用していただきたいと考え、今年度から「専門・認定看護師出前講座」を開始することとなりました。地域の事業所にお勤めの看護職が対象となります。

9領域39項目のプログラムをご用意しました。1項目10分から30分程度の講座です。同じ領域の中からお希望の講座を組み合わせでお申し込みができます。オンライン開催で無料ですので、事業所様のご利用をお待ちしております。

■専門・認定看護師同行訪問

令和2年の診療報酬改定では、「質の高い訪問看護の確保」を課題として改定が行われました。当院も「専門性の高い看護師による同行訪問」ができる体制が整いましたのでお知らせをいたします。当面は新潟市中央区在住で訪問看護をご利用の患者さんのみが対象となります。緩和ケア、褥瘡ケア、人工肛門や人工膀胱などのケアで相談したい患者さんがいらっしゃいましたら、是非お申し込みください。専門・認定看護師が同行し、症状に応じたケアや解決策の提案を行います。

いずれも、詳細はがんセンター病院ホームページに掲載されています。

申込窓口は「患者サポートセンター」ですので、ご不明点はいつでもお問い合わせください。がんセンター新潟病院は地域の皆様と顔の見える関係をつくっていきますので、これからもよろしく願いいたします。





今春着任した医師をご紹介します

よろしく
お願いいたします



今井径卓 消化器内科

平成17年卒、新潟大学出身、消化器内科の今井です。消化器疾患全般の診療を行います。特に肝疾患を専門としており、急性肝障害の診療、肝細胞癌や転移性肝癌の診療、門脈圧亢進症に対する診療を得意としております。新潟の医療に貢献できるようがんばります。よろしくお願いいたします。



高橋祥史 消化器内科

消化器内科の高橋祥史と申します。私自身の地元である新潟市の医療に貢献できるよう努めてまいります。宜しくお願いいたします。



丹羽佑輔 消化器内科

一生懸命頑張っって当院へのがん専門診療の期待に応えていきたいと思ひます。安定した患者さん、非がん疾患の患者さんは地域医療機関にお願いすることも多いと思ひますので、その際は何卒よろしくお願ひいたします。



北條雄暉 消化器内科

癌診療の中心を担う病院の役割に少しでも貢献できるよう努力して参ります。ご紹介や何かあつた際にはご指導賜れば幸いです。どうか宜しくお願いします。



宗岡悠介 消化器外科

H22卒の宗岡悠介と申します。新潟大学消化器・一般外科学教室からの出張で、専門は上部消化管外科です。まだまだ未熟者ではあります。地域の患者さんのお役に立てるよう最善を尽くします。よろしくお願ひ致します。



長櫓宏規 消化器外科

まだまだ未熟者ですが、精一杯新潟県のがん医療に貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひします。



沢津橋孝拓 乳腺外科

乳腺外科で半年間診療させて頂きます。短い期間ではございますがよろしくお願ひ申し上げます。



細田裕太 呼吸器外科

呼吸器外科に着任いたしました。出身は東京都で、2018年新潟大学卒業です。日々患者さん一人一人に寄り添った医療を提供できるよう心がけております。よろしくお願い致します。



渡邊和博 泌尿器科

わかりやすい説明と適切な医療の提供を心掛けて診療致します。



吉村奈津実 放射線治療科

新潟大学病院より着任しました。日々の放射線診療を通して、新潟県の医療に貢献できるよう努力しますので、何卒よろしくお願い致します。



太田久幸 頭頸部外科

頭頸部外科にて診療に従事しております、太田久幸と申します。頭頸部外科疾患にてお困りなことがございましたら、ぜひご紹介の程よろしくお願い致します。



田中亮子 頭頸部外科

平成26年卒、頭頸部外科の田中亮子と申します。地域の頭頸部腫瘍診療に貢献できるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い致します。



川浪孝介 頭頸部外科

新潟大学病院、魚沼基幹病院と勤務させていただき、今年ががんセンターで勤務させていただくことになりました。着任したばかりということもあり、まだまだ不慣れな点も多く、先生方にはご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、ご指導、御鞭撻のほどをよろしくお願い致します。



要藤歩美 皮膚科

富山大学附属病院より赴任いたしました。1年間という短期間ですががんセンター勤務となりました。コロナ禍で受診控えも生じている中、平素より患者さんをご紹介いただき大変感謝しております。精一杯務めさせていただきますので、今後ともよろしくお願い致します。



島田奏 皮膚科

丁寧な診療とわかりやすい説明を心がけ、地域の皆さんに寄り添った医療を提供できるよう精進いたします。早期診断・早期治療の実現に向け地域で連携していければと思います。よろしくお願い致します。

新潟県立がんセンター新潟病院 令和3年8月外来診療予定表

		月	火	水	木	金
内科 (金曜の循環器は新潟大学から)	401診	栗原 太郎(血液)	小方 則夫(消化器)	廣瀬 貴之(血液)	栗原 太郎(血液)	小山 建一(呼吸器)
	402診	大倉 裕二(循環器)	今井 洋介(血液)	大倉 裕二(循環器)	石黒 卓朗(血液)	今井 洋介(血液)
	501診		谷 長行(糖尿病)	谷 長行(糖尿病)		谷 長行(糖尿病)
	502診	今井 径卓(消化器)	大山 泰郎(内分泌)	小方 則夫 AM ⁺ カ(消化器)	大山 泰郎(内分泌)	三浦 理(呼吸器)
	601診	田中 洋史(呼吸器)	丹羽 佑輔(消化器)	三浦 理(呼吸器)	高橋 祥史(消化器)	田中 洋史(呼吸器)
	602診	塩路 和彦(消化器)		小林 正明(消化器)	塩路 和彦(消化器)	(AM)田中 和世(循環器) (PM)尾崎 和幸(循環器)
	201診	(呼吸器内科医師)		梶原 大季(呼吸器)	北條 雄暉(消化器)	馬場 順子(呼吸器)
内科新患予定表は下段を参照してください。						
小児科	1 診	小川 淳	渡辺 輝浩	阿部 咲子	小川 淳	渡辺 輝浩
	2 診		第3週専門外来(14:00~)	笠原 靖史	長期フォローアップ外来	阿部 咲子
*新患は紹介状が必要です。						
乳腺外科 消化器外科	1 診	神林 智寿子(乳腺)	藪崎 裕(胃)	野村 達也(肝胆膵)	瀧井 康公(大腸)	中川 悟(食道・胃)
	2 診	金子 耕司(乳腺)	松木 淳(胃)	瀧井 康公(予約のみ)	丸山 聡(大腸)	番場 竹生(食道・胃)
	3 診	五十嵐麻由子(乳腺)	會澤 雅樹(胃)	神林 智寿子(乳腺)	野上 仁(大腸)	
	4 診	沢津橋孝拓(乳腺)	酒井剛(胃)	高野 可赴(肝胆膵)	小柳英人/長橋宏規(大腸)	宗岡 悠介(食道・胃)
	予防センター-乳腺		金子 耕司	五十嵐麻由子	神林 智寿子	神林 智寿子
*乳腺外科は予約制です。						
呼吸器 外科	1 診	予約のみ	青木 正	予約のみ	予約のみ	青木正 (AM10時~)
	2 診		岡田 英			岡田 英
骨軟部腫瘍 整形外科	1 診	第2,4週 島野 宏史	山岸 哲郎(AM)		山岸 哲郎	柳橋 和仁
	2 診	柳橋 和仁			島野 宏史	1,3,5週 島野/2,4週 山岸
*完全紹介制です。						
脳神経内科 (新潟大学より)		二宮 格		石黒 敬信		
精神科 (午前のみ)			小林 真理		小林 真理	小林 真理
	*当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。					
腫瘍内科 (毎週木曜午後のみ)					森山 雅人(PM)	
	*当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。					
脳神経外科	1 診	高橋 英明		五十川 瑞穂	高橋 英明	五十川 瑞穂
	2 診	五十川 瑞穂		高橋 英明	五十川 瑞穂	高橋 英明
	3 診					宇塚 岳夫(4週のみ)
婦人科	1 診	田村 亮	菊池 朗(AM)	菊池 朗	田村 亮	山口 雅幸
	2 診	高橋 宏太郎	山口 雅幸	田村 亮	山口 雅幸(AM)	高橋 宏太郎
	3 診	予約のみ	笹川 基(AM)	遺伝性乳がん卵巣がん外来 (大学・西野)	菊池 朗(予約のみ)	予約のみ
*完全紹介制です。						
皮膚科	1診(主に新患)	高塚 純子	島田 奏	竹之内 辰也	要藤 歩美	要藤(1,3,5週)/島田(2,4週)
	2診(主に再来)	要藤 歩美	竹之内 辰也	高塚 純子	高塚 純子	竹之内 辰也
	3 診	島田 奏	要藤 歩美	要藤 歩美	島田 奏	島田(1,3,5週)/要藤(2,4週)
泌尿器科	1 診	谷川 俊貴	渡邊 和博	斎藤 俊弘	斎藤 俊弘	谷川 俊貴
	2 診	小林 和博	結城 恵里	小林 和博	結城 恵里	渡邊 和博
*新患は紹介状が必要です。						
眼科	1 診	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭
	2 診			佐藤 敬子(AM)	佐藤 敬子(AM)	佐藤 敬子(AM)
頭頸部外科	1 診	太田 久幸(再診)	富樫 孝文(新患)	予約のみ	川浪 孝介(新患)	川浪 孝介(新患・再診)
	2 診	田中 亮子(新患)	田中 亮子(再診)		富樫 孝文(再診)	第2,4予約のみ
	3 診	予約のみ	予約のみ		田中 亮子(再診)	
*新患は紹介状が必要です。						
放射線 治療科	1 診	鮎川 文夫	鮎川 文夫	鮎川 文夫	鮎川 文夫	鮎川 文夫
	2 診	松本 康男	松本 康男	松本 康男	松本 康男	松本 康男
	3 診	金本 彩恵	金本 彩恵	金本 彩恵	金本 彩恵	杉田 公/金本 彩恵
*木曜日・金曜日は新患の対応ができない場合があります。						
麻酔科	1診(ベントリニック)	富田 美佐緒/高松 美砂子	富田 美佐緒/高松 美砂子	富田 美佐緒	高松(1,3,5週)/富田(2,4週)	富田/高松(1,3,5週)
	2診(漢方外来)	渋江 智栄子		渋江 智栄子	渋江 智栄子	渋江 智栄子(2,4週)
	術前		阿部 崇			
予約制です。						
形成外科		2,4週 13~14時(再来)		坂村 律生	坂村 律生	
緩和ケア科	AM/PM	本間 英之	中島 真人	本間 英之/中島 真人	生駒 美穂	生駒 美穂/中島 真人
	*当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。 *原則新患1日2名になります。新患依頼は外来へお問い合わせください。					
歯科口腔外科 (日本歯科大学より)		AM/PM	AM/PM	AM/PM	AM/PM	AM/PM
	*当院に受診中であり、主治医より紹介された方のみ対象です。					
令和3年8月内科新患予定表						
新患 (医師2名 隔週交替)		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
		8/2 三浦(呼吸器)	8/3 栗原(血液) 高橋(消化器)	8/4 田中(呼吸器) 今井(産) 消化器)	8/5 丹羽(消化器) 馬場(呼吸器)	8/6 梶原(呼吸器)
			8/10 小山(呼吸器) 石黒(血液)	8/11 大山(内分泌) 今井(血液)	8/12 廣瀬(血液) 大倉(循環器)	8/13 塩路(消化器)
		8/16 小林(消化器)	8/17 小山(呼吸器) 栗原(血液)	8/18 今井(産) 消化器) 大山(内分泌)	8/19 馬場(呼吸器) 丹羽(消化器)	8/20 塩路(消化器)
		8/23 三浦(呼吸器)	8/24 石黒(血液) 高橋(消化器)	8/25 今井(血液) 田中(呼吸器)	8/26 大倉(循環器) 廣瀬(血液)	8/27 梶原(呼吸器)
	8/30 小林(消化器)	8/31 栗原(血液) 高橋(消化器)	9/1 今井(血液) 今井(産) 消化器)	9/2 丹羽(消化器) 馬場(呼吸器)	9/3 塩路(消化器)	
※ 変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。(電話:025-234-0011)						

新潟県立がんセンター新潟病院 患者サポートセンター(地域連携部門)

TEL:025-234-0011 FAX:025-234-0022 受付時間 月~金 8:30~19:00

がんセンター新潟病院 URL: <http://www.niigata-cc.jp>

時間外のFAXについては、平日夜は翌朝、金曜夜から日曜は月曜の朝にお返事申し上げます